

# Special Feature

特 集

## リハビリテーション マネジメントの重要性

### 加算活用の現状と課題を考える

リハビリテーションマネジメント加算（以下、リハマネ加算）は令和3年度の介護報酬改定で、より質の高いリハビリの提供を評価するための見直し・組み換えが行われた。同加算は4区分になり、リハマネ加算の算定状況も増加するなど変化している。本特集では、通所リハビリにおけるリハマネ加算の意義や重要性について、全老健の常務理事でもある、全国デイ・ケア協会の近藤国嗣会長にインタビューした。レポートは、リハマネ加算を算定している愛知県の老健施設「さくら大樹」を取材し、具体的な取り組み状況を聞いた。

#### インタビュー

### 「在宅リハビリテーション マスター」を全国に リハマネ加算は 多職種協働がポイント

近藤国嗣

全老健 常務理事  
一般社団法人全国デイ・ケア協会 会長  
医療法人社団保健会東京湾岸リハビリテーション病院 院長



#### レポート

### 定期的な訪問とリハビリ会議をベースに 質の高いリハビリの提供につなげる

介護老人保健施設さくら大樹（愛知県）